

7 平成20年度海上保安学校・海上保安大学校学生採用試験

人事院及び海上保安庁では、平成20年度海上保安学校・海上保安大学校学生採用試験を次のとおり実施します。

試験区分：海上保安学校学生

受験資格：昭和60年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成21年3月までに高等学校を卒業する見込みの者。
- (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成21年3月までに中等教育学校を卒業する見込みの者。
- (3) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成21年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者。
- (4) 高等学校卒業課程認定試験に合格した者等人事院が(1)、(2)に掲げる者と同等の資格があると認める者。

申込受付期間：平成20年7月22日(火)～8月5日(火)

第一次試験日：平成20年9月28日(日) 08:30～15:40

第一次試験科目：教養試験(多枝選択式)・作文試験

第一次試験地：塩釜市、青森市、秋田市、盛岡市

受験案内・申込書については、第二管区海上保安本部・各海上保安部・各海上保安署で配布いたしております。

試験区分：海上保安大学校学生

受験資格：昭和63年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成21年9月までに高等学校を卒業する見込みの者。
- (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成21年3月までに中等教育学校を卒業する見込みの者。
- (3) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成21年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者。
- (4) 高等学校卒業課程認定試験に合格した者等人事院が(1)、(2)に掲げる者と同等の資格があると認める者。

申込受付期間：平成20年8月28日(木)～9月9日(火)

第一次試験日：平成20年11月1日(土) 13:10～17:00

第一次試験科目：学科試験(多枝選択式)

第一次試験日：平成20年11月2日(日) 09:15～17:00

第一次試験科目：教養試験(多枝選択式)・学科試験(記述式)

第一次試験合格発表及び第二次試験以降の詳細については、第二管区海上保安本部までお問合せください。

8 仙台航空基地・海上保安学校宮城分校一般公開

第二管区海上保安本部仙台航空基地及び海上保安学校宮城分校では、海上保安制度創設60周年の関連行事として、5月25日(日)、同基地及び同分校の一般公開を行ないました。仙台航空基地においては、飛行機やヘリコプター、救難資器材等の展示、宮城分校においては、フライトシミュレーターの体験、エンジンカットモデルや航空整備用機材の展示が行われ、訪れた家族連れの方たちは、仙台航空基地や宮城分校を回り、ヘリコプターの操縦席に座ったり、制服を試着して記念撮影をしたりして楽しんでいました。

新企画として仙台航空基地格納庫において、元特殊救難隊長が率いる巡視船くりこま潜水士3名による降下訓練が披露され、詰め掛けた見学者の拍手喝采を浴びました。今回の一般公開では親子連れなど約600人が訪れ、見学後は多くの人が満足そうな笑顔を見せて家路について行きました。



東北海上保安友の会

〒985-8507 宮城県塩釜市貞山通3-4-1
第二管区海上保安本部
総務部総務課内

電話 022(363)0111(2123)

FAX 022(362)9640

Email: soumu-2@kaiho.mlit.go.jp

愛します! 守ります! 日本の海



海猿になったうーみん&うみまる

ホームページもご覧ください

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/tomonokai/index.html>

1 第二管区海上保安本部長 ご挨拶(60周年記念式典式辞から抜粋)

第二管区海上保安本部長の梅田です。東北海上保安友の会会員の皆様におかれましては、平素から海上保安業務へのご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、当本部は、海上保安庁の創設と同時の昭和23年5月1日、ここ塩釜の地に、塩釜海上保安本部として1部4課という小さな組織でスタートし、傘下の組織として青森、八戸、釜石、船川、酒田、小名浜に保安部署が設置されました。以後、60年の歳月を経て、現在の本部は、6部、18課の組織となり、傘下には当管区の情報通信を担当します情報通信管理センターや仙台航空基地を含め12の事務所を擁する組織へと大きく拡充されてきております。我々、第二管区海上保安本部は、我々の先達が、戦後の無秩序な暗黒の海に「安全の明かり」を灯したように、初心に立ち戻り、海上に新たな「安全の明かり」を灯すことを決意致しますとともに、決して現在の地位に驕り、また、甘んずることなく、足下をもう一度見つめ直して与えられた任務の重大性を自覚し、常に社会のニーズや国民の負託に応えるべく、職員一丸となって東北の海の安全と安心を守って行くことをお誓い致します。

引き続き、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



第二管区海上保安本部長
梅田 宜弘

2 新造巡視艇就役(秋田)

3月27日、CL144 20メートル型巡視艇「すぎかぜ」が長崎造船株式会社から引渡しを受け就役し、秋田海上保安部に配属されました。

新「すぎかぜ」は、船体白色・20メートル型巡視艇で、速力も格段にアップしております。

遠い長崎から、秋田への長い航程を旅して、4月7日秋田港に入港、日本海の寒さと荒海の厳しい環境の中「東北の海の守り」につきました。



航行中の20メートル型巡視艇「すぎかぜ」

目次:

1 二管本部長ご挨拶	1
2 新造巡視艇就役(秋田)	1
3 J号撤去命令延長	2
4 テロ対策合同訓練	2
5 海フェスタいわて開催	3
6 エネルギー大臣会館海上警備本部設置	3
7 平成20年度海上保安学校・海上保安大学校学生採用試験	4
8 仙台航空基地宮城分校一般公開	4

ハイライト:

★お知らせ!! 東北海上保安友の会ホームページを更新予定です。

★掲示板で情報交換もできます。

★事務局では皆さんからのご意見や投稿をお待ちしております。メール・電話・封書のいずれでも結構です。

Email: soumu-2@kaiho.mlit.go.jp

3 貨物船JANE号 (J号) 船体撤去命令の期限が一年延長

J号の船体撤去命令期限を来年5月10日まで一年間延長しました。
宮城県荒浜沖に座礁した同船は、台風などの影響により、撤去作業の中断を余儀なくされ、また、現場海域の水深が浅いことなど技術的な作業の困難性により撤去作業が予定どおりに進みませんで



した。
また、本年2月に同船の所有者が変更となり、新たに所有者となった解体業者が撤去作業を引き継ぎ、海象状況等を見計らいながら船体の解体作業を進めております。元の綺麗な海岸を取り戻すために、さらに撤去作業が進むことを期待して見守っていきたいと思います。

※「平成19年4月17日(火)午前4時頃、貨物船JAEN号・4,643トンが宮城県亶理郡山元町の海岸に乗揚げた。」

4 テロ対策合同訓練

北海道洞爺湖サミット及び青森市で開催されるエネルギー大臣会議に備え、警備関係機関(青森県警・第二管区海上保安本部)による合同警備訓練が、5月20日青森県青森市青森港フェリー埠頭第3棧橋において実施されました。

この訓練を通じて、両警備機関の間の連携、対応状況が相互に確認

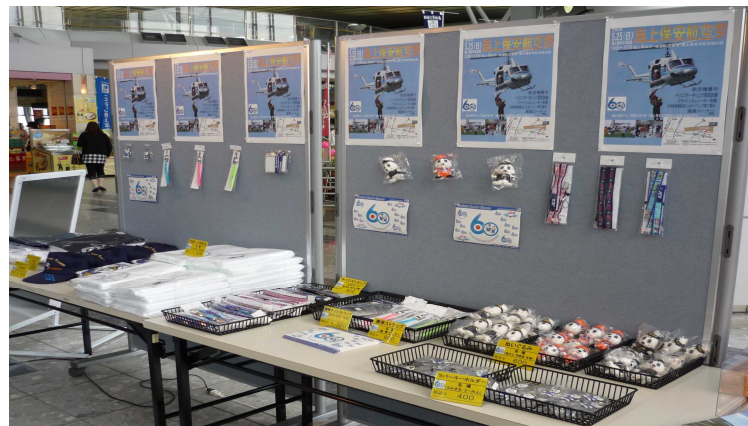


され、より一層の連携強化が図られることとなりました。

5 「海フェスタいわて 海の総合展」に海保ブースを開設

第二管区海上保安本部では、平成20年7月19日(土)～27日(日)の間、「海フェスタいわて 海の総合展」(大船渡商工会議所1階会議室)に海上保安庁ブースを設け、写真パネル展示、広報ビデオ・観閲式映像上映、制服試着・記念撮影、各種パンフレット・広報グッズ等を配布して、広く当庁をアピールすることとしております。

お近くの友の会の皆さんにお会いできることをスタッフ一同楽しみにしております。



(写真は、仙台空港における海保グッズ販売コーナーです。)



6 第二管区海上保安本部エネルギー大臣会議海上警備本部の設置



北海道洞爺湖サミット関連閣僚会議の一つである、エネルギー大臣会議が青森県青森市において開催されることに伴い、会議場周辺海域等において海上警備を実施するために、5月30日、第二管区海上保安本部に、「第二管区海上保安本部エネルギー大臣会議海上警備本部」、また、会議が開催される青森県の海上を管轄する青森海上保安部に「エネルギー大臣会議海上警備現地対策本部」がそれぞれ設置されました。

